# 配線のしかた

CN-DV250RDのみ(CN-DV250Dにはありません。)

カメラ入力コード

⑭ リヤビューカメラ (CN-DV250RDのみ) (コード 6.5 m)

- コードの長さがたりないときは、付属のリヤビューカメラ延長コード(2 m)を使用してください。
- コードのコネクター部分は防水されていません。接続部分に雨水などがかからないようにしてください。

❼ GPSアンテナ (コード 6 m)

GPSアンテナ接続端子

❻ TV・FM多重用アンテナ (コード 6 m)

❶ ナビゲーション本体 (後面)

映像入力コード VIDEO IN 映 像 (黄)

音声入力コード AUDIO IN 音声左 (白) 音声右 (赤)

車載用ビデオなどを接続する。

電源コネクター

光デジタル出力端子 別売のデジタルサラウンドプロセッサ (CY-AC300D)を接続する。

排熱用ファン 周囲をふさがないように取り付けてください。

⑮ 電源コード

ビーコンアンテナ接続端子 別売のVICSビーコンユニット (CY-TBX55D) を接続する。

ETC車載器接続端子 別売のETC車載器を接続する。接続可能な機種は、以下のとおりです。(2003年7月現在)
- CY-ET100D/CY-ET300D (ETC車載器接続コードCA-EC20Dが必要です。)
- CY-ET500D (ETC車載器接続コードCA-EC30Dが必要です。)
- 接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

お願い
**ETC車載器接続端子は、ETC車載器のみ接続可能です。**
モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。

## 安全にお使いいただくために

必ず、準備・基本編の「安全にお使いいただくために」と「使用上のお願い」もお読みください。

**取り付け・配線等に、保安部品を絶対に使わないでください。**
- 保安部品 (ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど) のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

**DC12 V⊖アース車で使用してください。**
- 本機はDC12 V⊖アース車専用です。DC24 V車 (大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など) には使用できません。火災や故障の原因になります。

**分解・修理、および改造をしないでください。**
- 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

**必ず規定容量のヒューズを使用してください。また、交換は専門技術者に依頼してください。**
- 規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

**取り付け・配線作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずしてください。**
- バッテリーの⊖端子をつないだまま取り付け・配線作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

お願い
- **コネクターは確実に差し込んでください。**
- **コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。**
- **サイドブレーキコード (若葉色) と車速信号コード (桃色) は、弊社の従来機種の電源コードと色が異なります。配線を間違えないように気を付けてください。**
- **ノイズ防止のため、TV・FM多重用アンテナのコード、リヤビューカメラのコード、GPSアンテナのコード、電源コード、FMトランスミッター用アンテナはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオ、FMトランスミッターの音声に雑音が入る原因になります。**
- **必ず、取り付け・配線の確認を行ってください。**

アクセサリーコード (赤：50 cm) ACC 3 A → 車のACC電源へ
ヒューズ 3 A

エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因になるため、お買い上げの販売店に相談してください。二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

バッテリーコード (黄：50 cm) BATTERY 5 A → 車のバッテリーへ
ヒューズ 5 A

常時電源が供給されている端子へ接続してください。二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

アースコード (黒：50 cm) → 車体の金属部へ

ナビミュートコード (橙：50 cm) NAVI MUTE → オーディオのナビミュートコードへ

ナビミュート機能搭載のパナソニック製カーオーディオで使用できます。接続しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

FMトランスミッター用アンテナ (紫：50 cm) FM ANT

先端は何も接続しません。

受信状態がよくなるように、コードを伸ばして引き回してください。FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

⑰ 圧着式コネクター

イルミネーションコード (橙/白：50 cm) ILLUMINATION → 車の照明電源へ

または 端子を切り離す

■圧着式コネクターの取り付けかた

車両側配線コード
突きあたるまで挿し込む
サイドブレーキコードなど
エレメントを押し込む
パチン

■ロック付きコードの取りはずしかた

矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。
- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

⑮ 電源コード

❼ GPSアンテナのコード

### サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキスイッチ 車体 ⑰ 圧着式コネクター

サイドブレーキコード (若葉色：1.5 m) SIDE BRAKE
※従来の弊社電源コードと色が異なります。

端子を切り離す

サイドブレーキが解除のときに車体にアースされていない方へ接続してください。

### 車速信号コードを接続する

❶ 車速信号中継コード (桃色：1.5 m)
※従来の弊社電源コードと色が異なります。

車速信号コード (桃色：15 cm) SPEED

(灰色) ⑰ 圧着式コネクター

あまったコードは切らずに束ねてください。

この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のままで車速信号取り出し箇所の方向に接続してください。

エンジンコントロールコンピューターユニット (ECU)

お願い
**車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店に相談してください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。**

### リバースコードを接続する

⑰ 圧着式コネクター バッテリー 車体

リバースコード (紫/白：6 m) REVERSE

端子を切り離す

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線に接続してください。

映像出力コード (黒：15 cm) VIDEO OUT → 2台目のモニターの映像入力端子に接続する。 映 像 (黄)

音声出力コード (黒：15 cm) PRE OUT → 音声左 (白) 音声右 (赤)

カーオーディオや2台目のモニターの外部音声入力端子(AUX-IN)に接続する。
- 「外部接続」を「有り」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)
- 「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

CN-DV250Dのみ使用 (車載用カメラ専用：リバースコードと連動)

カメラ入力コード (黒：15 cm) CAMERA IN → 別売の車載用カラーカメラ (TW-CC160Bなど)に接続する。 映 像 (黄)

CN-DV250RDの場合は、付属のリヤビューカメラを使用してください。(このコードに機器を接続しても使用できません。)

## 別売 VICSビーコンユニット 品番：CY-TBX55D (例)

電波/光ビーコンからVICS情報を受信できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。

別売 VICSビーコンユニット (CY-TBX55D)

⑪ ビーコンプラグ保護カバー

接続後、必ずコネクターにカバー (本製品に付属)をかぶせてください。(はずれ防止・コネクター保護のため)
※CY-TBX55Dに付属のカバーは使用しないでください。

お知らせ
- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。販売店に相談してください。

## 別売 ETC車載器 品番：CY-ET500D (例)

料金所でETC拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。

別売 ETC車載器 (CY-ET500D)

別売 ETC車載器接続コード (CA-EC30D)

ETC車載器接続端子

ビーコンアンテナ接続端子

ナビゲーション本体を固定しているねじを使用する。

## 別売 車載用カメラ CN-DV250Dのみ 品番：TW-CC160B (例)

車載用のバックカメラを接続できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。
- 必ず「カメラ入力」を「ラジオ」に設定してください。(☞操作編：「他の機器と接続して使う」)

CN-DV250RDの場合は、付属のリヤビューカメラを使用してください。(電源コードのカメラ入力コードは、使用できません。)

別売 車載用カラーカメラ (TW-CC160B)

車体

映 像 (黄) カメラ入力コード CAMERA IN

アクセサリー電源リード (赤)

ON/OFF入力リード (白)
アースリード (黒)

バッテリー

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線に接続してください。

カーオーディオに雑音が発生する場合は、ナビゲーション本体とカーオーディオをアースコードで接続してください。(雑音が発生しない場合は、この接続は必要ありません。)

## 別売 車載用ビデオなど

車載用ビデオやビデオカメラの映像を本機で表示できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。
- 必ず「ビデオ入力」を「する」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

別売 車載用ビデオ

映像入力コード VIDEO IN 映 像 (黄)

音声入力コード AUDIO IN 音声左 (白) 音声右 (赤)

電源コネクター

⑮ 電源コード

別売 AV接続コード(映像/ステレオ音声) [L-RAV30D(3 m)] [L-RAV60D(6 m)]

(黄) (赤) (白)

## 別売 2台目のモニター 品番：TR-M70WS2 (例)

2台目のモニターに本機の映像を表示できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。

映像出力コード VIDEO OUT 映 像 (黄)

別売 RCAコード (映像)

別売 車載用7V型ワイド2画面液晶カラーモニター (TR-M70WS2)

## 別売 MDレシーバー 品番：CQ-MR5000D (例)

MDレシーバーを接続し、本機の音声を車載のスピーカーから出力できます。操作方法については、取扱説明書をご覧ください。
- 「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

別売 MDサウンドステーション (CQ-MR5000D)

音声出力コード PRE OUT 音声左 (白) 音声右 (赤)

別売 RCAコード (音声)

AUX-IN

他の端子にあたらないように取り付けてください。

ナビミュートコード (橙) NAVI MUTE

⑯ バインドねじ (M3×6 mm)

パナソニック製カーオーディオ以外には使用しないでください。カーオーディオのねじは取りはずしてください。

⑫ アースコード (60 cm)

## 別売 デジタルサラウンドプロセッサ 品番：CY-AC300D (例)

DVDビデオの再生時、ドルビーデジタル5.1chの音声を楽しむことができます。
- 「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

❶ ナビゲーション本体 (後面)

⑮ 電源コード

光デジタル出力端子

音声出力コード

別売 デジタル音声接続用光ファイバーケーブル (CA-LRD60D：6 m) (CA-LRD30D：3 m)
- 傷つけたり、破損するようなこと(ドアなどに挟む、重いものを上に置くなど)はしないでください。
- 急な角度に折り曲げないでください。

音声左 (白) 音声右 (赤)

別売 RCAコード (音声)

別売 デジタルサラウンドプロセッサ (CY-AC300D)

別売 センタースピーカー (CJ-SD100D)

別売 サブウーファー (CJ-BL100D)

別売 フロントスピーカー (左) (右)

別売 リアスピーカー (左) (右)

別売 4チャンネルブリッジャブルパワーアンプ (CY-M9054D)

# 取り付け・配線の確認

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

## ① 電源を入れる

**1** 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。
- ナビゲーション本体の電源が入ります。

**2** を押して、モニターを立ち上げる。

**3** 地図ディスクを入れる。

ラベル面を上に
- オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
- オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

**4** 注意事項を確認して、確 認 にタッチする。

## ② 車両信号を確認する

**1** を押す。

**2** 情報・設定 にタッチする。
- メニュー画面 情報・設定 が表示されます。

**3** システム情報 にタッチする。

**4** 車両信号情報 にタッチする。
- 車両信号情報画面が表示されます。

**5** 確認する。

①「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」「サイドブレーキ」「スピード」「ACC電圧」を確認する。

② パルスリセット にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。

③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(30分程度)走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

- GPS マークで、GPS信号を受信していることを確認してください。

| | |
|---|---|
| GPSアンテナ | ON表示になっていますか？ |
| スモールランプ | 車のライトスイッチをONにすると、ON表示に変わりますか？ |
| リバース | チェンジレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？ |
| サイドブレーキ | サイドブレーキを引くとON表示に変わりますか？ |
| スピード | 自車の速度を表示します。 |
| ACC電圧 | 12 V(11～16 V)になっていますか？ |
| 車速パルス※ | リセットすると"0"になります。走行後、数字が変化していますか？ |
| 学習レベル | リセットすると"レベル1"になります。走行後、数字が変化していますか？(レベル3が最も誤差の少ない状態) |
| ジャイロ角度補正 | リセットすると"未補正"になります。走行後、"補正完"になっていますか？ |
| 3Dセンサー補正 | リセットすると"未補正"になります。走行後、"補正完"になっていますか？ |

※車から出力される車速パルスに一定の係数 (車速補正係数) をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)

リモコン操作の場合
- ジョイスティック/決定 ● 項目を選択/決定する
- メニュー/行き先 ● メニュー画面を表示

お知らせ
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・違うタイヤに交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 市街地などで洗滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

## 拡張ユニットを確認する

**1** メニュー画面 情報・設定 を表示し、システム情報 にタッチする。

**2** 拡張ユニット情報 にタッチする。

**3** 確認する。

| | |
|---|---|
| メモリーカード | SDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか？ |
| ビーコンユニット | 別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？ |
| ETCユニット | 別売のETC車載器(CY-ET100D/CY-ET300D/CY-ET500D)を接続している場合、ON表示になっていますか？ |

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されているかを再度確認してください。

## FMトランスミッター機能を確認する

FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)

**1** FMラジオの受信周波数をFM76.0 MHzに合わせる。

**2** テレビ画面に切り替える。

**3** テレビの音声がFMラジオのスピーカーから聞こえるかを確認する。

お願い
- 受信状態がよくないときは、FMトランスミッター用アンテナの引き回しを確認してください。それでもよくならないときは、車載用のFMラジオのアンテナ端子リードに巻きつけてください。
- FMトランスミッターがラジオ放送と混信するときは、FMトランスミッターの周波数を変更してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)
- FMトランスミッターを使用しないときは、「しない」に設定してください。(☞操作編：「音声/映像の設定を変える」)
- ノイズ防止のため、TV・FM多重用アンテナのコード、リヤビューカメラのコード、GPSアンテナのコード、電源コード、FMトランスミッター用アンテナはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオ、FMトランスミッターの音声に雑音が入る原因になります。